

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	青少年主張大会運営事業			会計	款	項	目	大	小
				01	10	05	09	02	01
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	生涯学習課				
施策	3-3	次代を担う青少年を育てる地域環境づくり		主管課長	玉田 雅則				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内在住、在学、在勤の中学生以上の青少年（18歳以下）	意図	青少年健全育成に大切なことは、その考え方を知ることが大切なことから、その発表の場を提供することで、多くの市民に青少年の考えを聞いてもらうものである。
事業内容	市内の各中学校及び高等学校の生徒並びに青少年（18歳以下）から発表者を募集し、日頃考えていることなどを発表してもらう。文化会館での発表大会を開催、優秀な発表者には賞状と盾を贈呈し、青少年の健全育成を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	市内の各中学校及び高等学校の生徒並びに青少年（18歳以下）から発表者を募集し、日頃考えていることなどを発表してもらう。文化会館での発表大会を開催、優秀な発表者には賞状と盾を贈呈し、青少年の健全育成を図る。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	入賞者数	5	5	5	人
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 本大会の最優秀賞者を千葉県主催の主張大会に派遣している。平成21年度までの市の代表の中学生は4年連続で千葉県においても最優秀賞に選出されている。また、平成22・23年度は、最優秀賞に次ぐ優秀賞に選出されている。平成25年度は最優秀賞受賞者が最終的に全国大会にまで出場した実績を残した。平成26年度は最優秀賞、平成27年度は優秀賞を受賞している。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		4,045,197	4,056,348	4,391,251			
事業費(b)(円)		551,697	601,348	626,251			
うち一般財源		551,697	601,348	626,251			
職員給与費(c)(円)		3,493,500	3,455,000	3,765,000			
人役・職員(人)		0.50	0.50	0.50			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	発表者の主張内容を広く周知する。	③取組の課題	発表者の学校からの応募者は多いが、一般の来場者が少なくPR等での工夫が必要。
②今年度(H27)に実施した取組	中学生・高校生12人が自らの思いについて発表した。	④今後の改善計画	若者の主張内容を広く周知する工夫が必要。